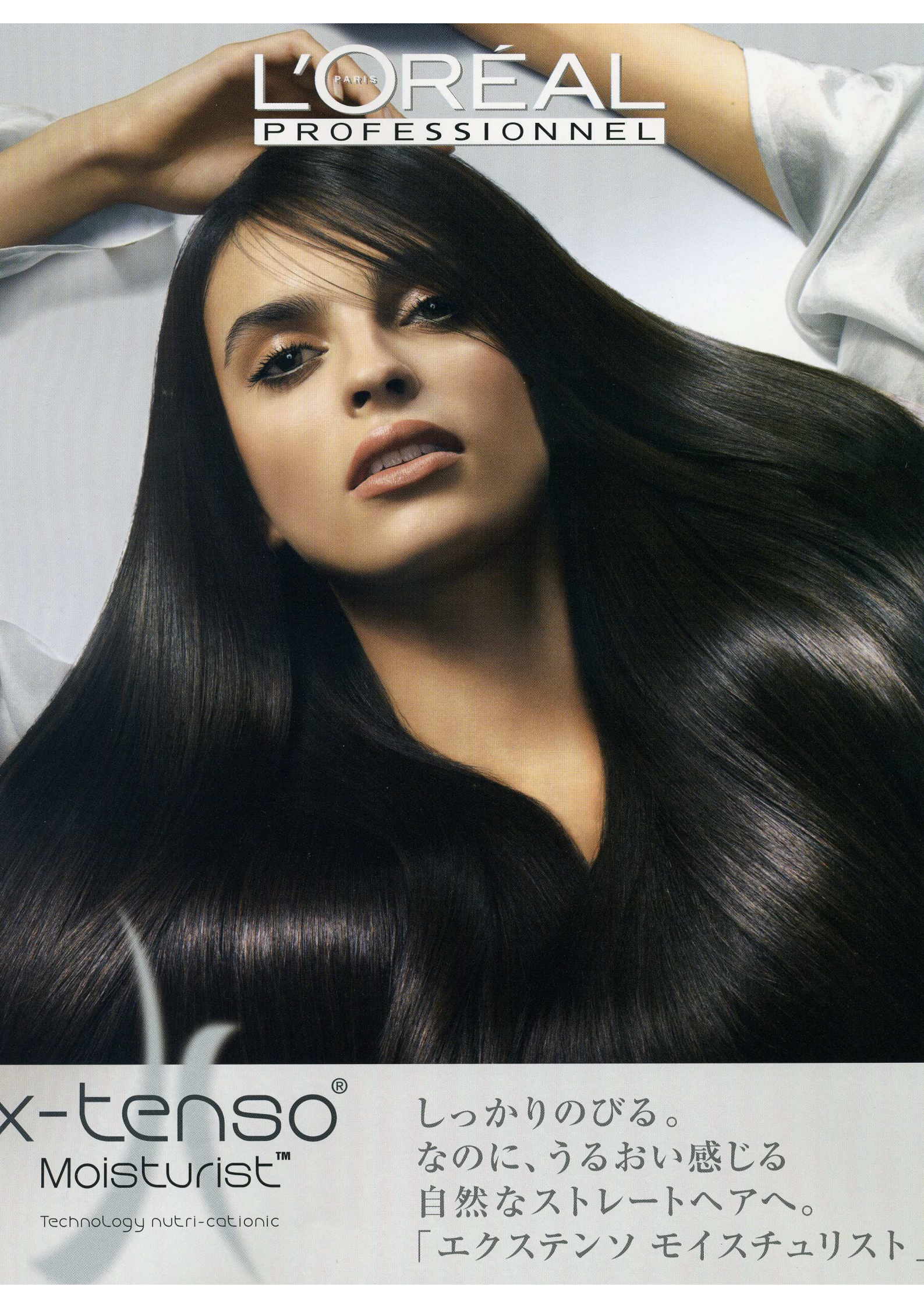
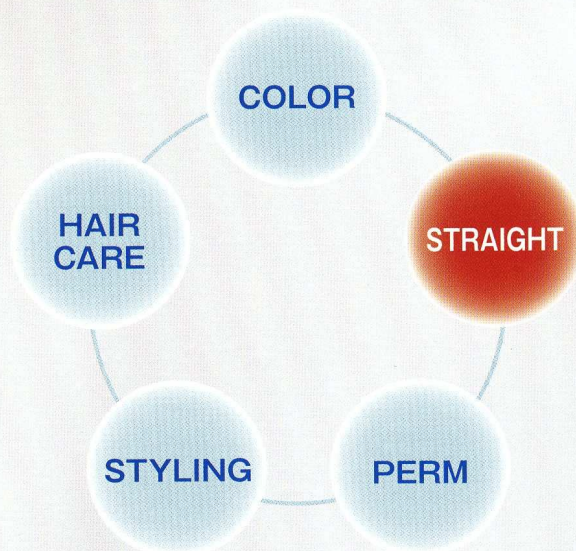




L'ORÉAL  
PARIS  
PROFESSIONNEL

x-tenso<sup>®</sup>  
Moisturist<sup>™</sup>  
Technology nutri-cationic

しっかりのびる。  
なのに、うるおい感じる  
自然なストレートヘアへ。  
「エクステンソ モイスチュリスト」



これまでサロンのメインメニューの軸である  
カラー・ヘアケア・スタイリング・パーマ。

5本めの軸となる新たなメインメニュー  
新発想のストレートパーマが、ここに。

x-tenso<sup>®</sup>  
Moisturist<sup>™</sup>  
Technology nutri-cationic

しっかりのびる。  
なのに、うるおい感じる  
自然なストレートヘアへ。  
「エクステンソ モイスチュリスト」



# エクステンソ モイスチュリストだからできる、新しい提案。 モイスト ストレートパーマ メニュー。

## モイスト ストレートパーマ メニュー1



毛先まで、まっすぐさらさら  
スーパースリムスタイル  
アジアンストレート



## モイスト ストレートパーマ メニュー2



やわらかでまとまり感のある  
ナチュラルスリムスタイル  
パリジャンストレート



### まっすぐな印象のストレート

なめらかな指通りを実感したい方に。

くせ毛をしっかりとのばすことができるスト  
レートスタイルを求めている方に。

くせ毛をのばすことと、髪にうるおいを与え  
ることを同時に実現したい方に。

ストレートパーマにありがちな髪のパサつ  
きや、バキッとしたストレートヘアではなく、  
自然な仕上がりにしたい方に。

### まとまり感のある印象のストレート

お手入れが簡単で、まとまりやすいスト  
レートスタイルを求めている方に。

毛束感と動きのあるストレートス  
タイルを楽しみたい方に。

# 今までのアイロンストレートの悩みに「うるおい」を。 ニュートリ カチオニック テクノロジー

アイロンストレート特有の悩みとして、かたさやパサつきなどがありますが、ロレアルの先進テクノロジーは「うるおい」に着目し、もっと自然な仕上がりへ導きます。

## 特徴

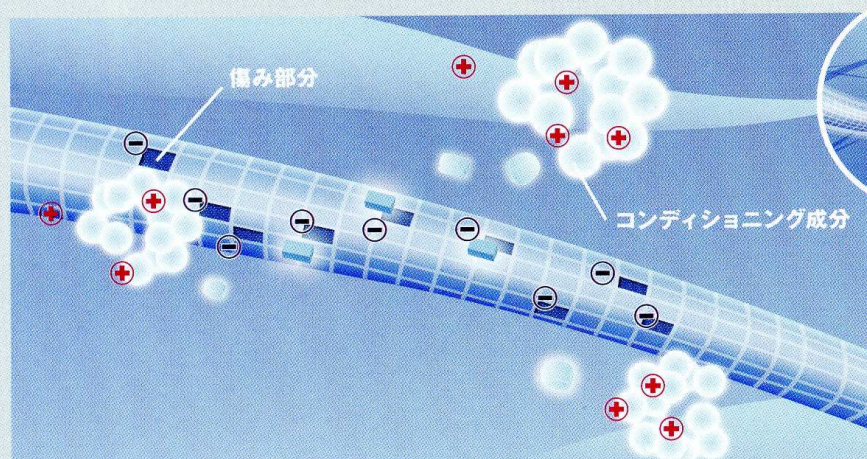
### 「うるおい」というヘアケアの世界観と融合したストレート剤

ストレート剤の1剤と2剤のシステムを根本から見直し、しっかりのばす効果と共に、贅沢なコンディショニング成分を同時に配合。ヘアケアの世界観を仕上がりにもたらししました。

#### ニュートリ カチオニック テクノロジー

3種のコンディショニング成分を贅沢に配合。快感の手触りをもたらします。

- カチオニック成分(⊕に帯電)が、傷み部分(⊖に帯電)に集中的に吸着。髪のコンディションを整えます。
- うるおい成分とやわらか成分が、髪のうるおいをサポートし、より快感の手触りに。



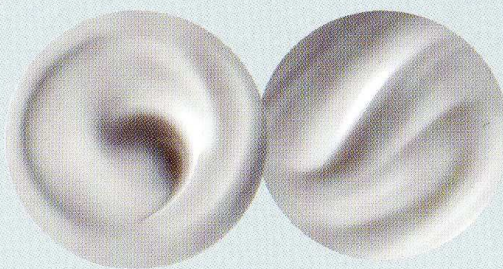
うるおい感じる

| 1剤       |        |
|----------|--------|
| カチオニック成分 | やわらか成分 |
| 2剤       |        |
| カチオニック成分 | うるおい成分 |

通常、シャンプーにより流されやすいコンディショニング成分。しかしエクステンソ モイストクリストは、3種のコンディショニング成分が髪の傷み部分に定着し、なめらかさ、やわらかさ、ツヤをももたらすサポートをします。定着した成分は、施術後のみでなく数回のシャンプー後も髪に留まっていることが証明され、その持続力が確認されています。

#### モイストクリームテクスチャー

保湿クリームにインスピレーションを得た処方設計。クリーミーなテクスチャーが、髪に密着してしっかりくせをのばします。



しっかりのびる

※イラスト、写真はすべてイメージです。

#### 反応調節機能を持つ1剤 「オートレギュレーション」テクノロジー

軟化時間中の髪の内部結合を保護します。通常、軟化中はシスチン結合が切断され、髪の構造が崩れ弱り、傷みやすくなっています。そこで、オートレギュレーションが還元反応の適度なバランスを保ちながら過度の軟化を抑え、ダメージリスクを最小限に抑えるように導き、髪への負担を軽減します。

#### 先駆的次世代2剤 新・乳化テクノロジー「オートスタビライザー」

- 新・乳化テクノロジーの特徴は、数多くの材料から選び抜かれた分子オートスタビライザーを採用。この分子は単体で、「乳化剤」と「ロウ(油分)」の二つの働きを果たすことができます。
- このテクノロジーにより、均一性の高い乳化構造がもたらされ、髪に均質的な作用をもたらすことが可能となりました。そのテクスチャーは、モイストクリームのように、なめらかでツヤのある美しい仕上がりとなっています。

※一般的な2剤の乳化テクノロジーは、過酸化水素を含む水層と、オイル成分を含む油層を混合することにより乳化状態を作り出します。

気になる施術後の香り…………… 施術後の香りも気にならないように、1剤と2剤で互いの匂いを調整します。

- しっかりとくせをのばします。
- うるおい感を内から外まで。みずみずしい手触りへ。
- 自然でしなやかなストレート感の持続へ。

## 薬剤選定

髪の状態に合わせて薬剤を選びます。

|                                                    | 硬毛                               | 標準毛     | 軟毛                     |
|----------------------------------------------------|----------------------------------|---------|------------------------|
| ダメージ度(無)<br><b>0</b><br>ツヤがあり、スムーズ。                | Extra                            |         |                        |
| ダメージ度(無～小)<br><b>1</b><br>ブラッシングの時、多少毛先が引っかかる。     |                                  | Regular |                        |
| ダメージ度(小～中)<br><b>2</b><br>毛先にツヤがない、バサつく、毛先がからみやすい。 |                                  |         |                        |
| ダメージ度(中～大)<br><b>3</b><br>全体のバサつき、毛先がザラつく、毛先がからむ。  |                                  | Mild    |                        |
| ダメージ度(大～)<br><b>4</b><br>ドライヘアで簡単に切れやすい。           | ダメージ度が高いため<br>充分注意して<br>施術してください |         | ダメージ度が高いので<br>おすすめしません |

## 強さ設定(仕上がりストレート感)

エクステンソ モイスチュリスト

Extra

Regular

Mild

エクステンソ(従来品)

Regular

Mild

Ex M

強い

弱い

## X-TENSO Moisturist Line-up エクステンソ モイスチュリスト ラインナップ



**X-TENSO Moisturist Extra**  
エクステンソ モイスチュリスト エクストラ  
販売名:エクステンソM-E  
1剤:400g チオグリコール酸タイプ  
2剤:400mL 過酸化水素タイプ



**X-TENSO Moisturist Regular**  
エクステンソ モイスチュリスト レギュラー  
販売名:エクステンソM-R  
1剤:400g チオグリコール酸タイプ  
2剤:400mL 過酸化水素タイプ



**X-TENSO Moisturist Mild**  
エクステンソ モイスチュリスト マイルド  
販売名:エクステンソM-M  
1剤:400g チオグリコール酸タイプ  
2剤:400mL 過酸化水素タイプ

使用前

アジアンストレート



パリジャンストレート



## ①毛髪診断:ドライヘア

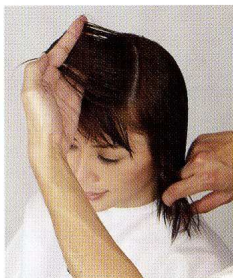


各部位のドライヘアの状態をチェックします。

## ②シャンプー

刺激の少ないシャンプーを使用し、やさしくシャンプーします。

## ③毛髪診断:ウェットヘア



各部位のウェットヘアの状態をチェックします。

## ④ブロッキング



4~6ブロックを目安にブロッキングします。

## ⑤ブレ処理

ダメージコントロールと薬剤の浸透コントロールをするためにプレトリートメントを選択しましょう。

### ダメージコントロール

#### インナーロジック



#### ベースクリエーター



### 浸透コントロール

#### イドラプロテクター



### 〈毛髪診断:ドライヘア〉

#### 毛質

全体と部位でチェック  
硬毛~軟毛

#### くせの状態

全体と部位でチェック  
くせのタイプ(毛流も含む)と強さ

#### ダメージレベル

全体と部位でチェック

#### ヘア履歴

パーマ歴、カラー歴、縮毛矯正歴、  
加えてカラーやパーマのかかりやすさなど  
薬液の反応のしやすさ  
(過去における情報収集)

### 〈毛髪診断:ウェットヘア〉

#### 毛質

全体と部位でチェック  
撥水毛~吸水毛

#### くせの状態

全体と部位でチェック  
ドライ時チェックの再確認

#### ダメージレベル

全体と部位でチェック

#### ヘア履歴

ドライ時チェックの再確認と既パーマ部、  
アイロンストレート部の状態確認

#### 弾力チェック

軟化チェックと同様の方法で施術前の  
状態を確認(軟化チェックP6参照)

※ドライヘアとウェットヘアの状態を確認してから薬剤(プレトリートメント・エクステンソ モイスチュリスト)を選定しましょう。

## 〈モイスト ストレートパーマ メニュー〉

### ブレ処理時のおすすめ製品

#### モイストストレートパーマメニュー

| ざらざら<br>ストレート | まとまる<br>ストレート |
|---------------|---------------|
| セリエ<br>サロン    | セリエ<br>エクスパート |
| インナー<br>ロジック  | インナー<br>リンク   |
| ベースクリエーター     |               |

※「セリエ エクスパート」は登録サロンのみの取り扱いとなっております。

## 〈ポイント・応用〉

### リタッチの塗布のポイント

新生部に塗布し、その後根元の軟化の程度を見ながら既アイロン部へ塗布します。塗布量は髪のコンドーションにより軟化しやすい場所は少なめに、軟化しにくい場所は多めにします。

#### 残存ストレートが充分な場合

既アイロン部への塗布はしません。指で境目をなじませるようにします。

#### 残存ストレートが不足している場合

既アイロン部にも塗布します。この時、既アイロン部の状態により[薬液コントロール] [浸透コントロール]で、軟化を調整します。

### 1剤浸透コントロール

| 大 | 原液    |
|---|-------|
| 中 | 3倍希釈液 |
| 小 | 5倍希釈液 |



※P10参照

## ⑥1剤処理



基本的に軟化のしにくい・しやすい部位を見極めて、軟化しにくい部位から塗布します。(スライス1cm・根元1cmあけて塗布)



指で挟んでしっかりなじませます。(タッピングorモールドینگ)



根元に薬剤が付かないようにノンテンションでやさしく整えます。

毛質・ダメージ等によって薬剤差・時間差を使い分けましょう。

## ⑦放置



放置中に薬剤が乾燥しないようにラップしましょう。

### 最大で20分

ダメージ部分は軟化が速いので放置時間に注意しましょう。

基本的に軟化のしにくい部位としやすい部位を見極めて、軟化のしにくい部位から塗布します。(カラーの染まりやすさを参考にしましょう)



※通常はネーブから塗布していきます。  
※顔周りの髪は軟化しやすく、ダメージを受けやすい環境にあり、また、ヘアスタイルの決め手になる部分ですので、特に注意が必要です。

## ⑧軟化チェック



各部位で1~2mm四方程度の毛束をとります。



コットンなどでやさしく薬剤をふき取ります。



ステンレステールコームのテールに巻き付けます。



コームを抜き、そのまま軽くプレスします。プレス後手のひらなどでウェーブ状態を確認します。

## ⑨中間水洗

毛髪に負担がかからないように、しっかりと薬剤を洗い流します。

## ⑩中間トリートメント



pHコントロール・内部補強のために中間トリートメント(アミノセラ)を必要に応じて塗布します。

## ⑪ドライイング



目的に合わせて、しっかりタオルドライ~完全ドライをします。

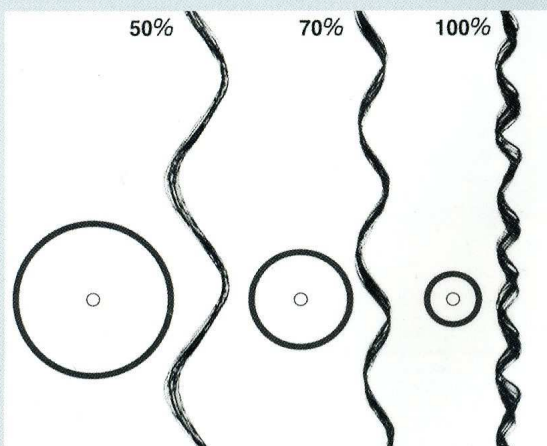
### 1剤放置の軟化時の目安

|     | さらさらストレート | まとまるストレート |
|-----|-----------|-----------|
| 軟化率 | 多め        | 少なめ       |

### 中間処理時のおすすめ製品

|  | さらさらストレート             | まとまるストレート |
|--|-----------------------|-----------|
|  | アミノセラ<br>(よりコシが生まれます) |           |

### 軟化チェックのポイント



### 数箇所を確認する

- ・生え際
- ・トップ〜クラウン(つむじ周り)
- ・ネーブ

髪の弾力が失われたことが確認できることがポイントとなります。軟化の見極めは大変重要ですので、軟化チャートなどをご利用ください。

※推奨のコームのテールの直径は、2mm(1.9mm)です。これを基準としています。

AMINOCERA 33

### アミノセラ



※P10参照

## ⑫アイロンワーク ※ヴァージン毛の場合

### 基本パターン

自然な感じにしたい時

頭皮に対して90°



0.5~1cmスライスで頭皮に対して90°ステムで引き出します。



根元0.5~1cmあけて折れ目が見えないようにアイロンを入れ進みます。



アイロン跡、折れ目が見えないように注意しながらスルーし、コームと入れ替えます。



再度、アイロンと入れ替えます。



毛先の状態・方向を確認スルー。

## 部位による根元の処理 ※新生部

### アップボリュームパターン

ボリューム感を出したい時

ハチ上、分け目特に



0.5~1cmスライスで頭皮に対して90~120°にステムを引き出します。



そのままアイロンを入れスルー。



中間部~毛先は丸みがつくようにスルー。

### プレス&スルーパターン (根元付近のみ)

特に縮毛がある場合

クセの強い根元、ネーブ、ヘムライン、フェイスライン



縮毛のある箇所を1cm角の束でとり、アイロンの先を使用し軽くプレス。



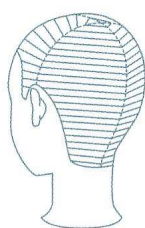
その後スルー。

## アイロンをする時の目安

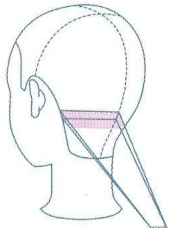
| モイストストレートパーマメニュー                         |                             |
|------------------------------------------|-----------------------------|
| さらさらストレート                                | まとまるストレート                   |
| 完全ドライ                                    | 少ウェット                       |
| ドライの目安<br>100%<br>しっかり<br>ドライイング<br>した状態 | 80%<br>軽く<br>ドライイング<br>した状態 |
| アイロン<br>温度の<br>目安<br>110~180℃            | 110~140℃                    |
| 160℃(スタンダード)                             |                             |

アイロンワークは、細かくスライスを取りながら進めましょう。

スライス・方向性  
0.5~1cm



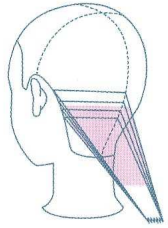
根元  
0.5~1cm束



根元0.5~1cmあけて折れ目が見えないように新生部にアイロンを入れ進みます。



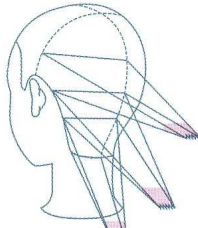
中間  
3~5cm束



約3cm分スライスを取り、中間部をスルー。



セクションごと  
毛先



バックサイドを3~4ブロック・サイドを2~3ブロックにわけ、束の状態でも毛先の状態・方向性を確認スルー。



## ⑬チェックアイロンワーク

アイロン不足、ブロッキング間のクレバス等をさけるためにチェックアイロンを行います。

ブロッキング間



つむじ



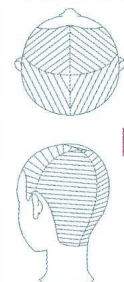
つむじ周りを引き出し三方または四方からアイロン。※つむじはスタイルによって必要がない場合があります。

※下の図参照。

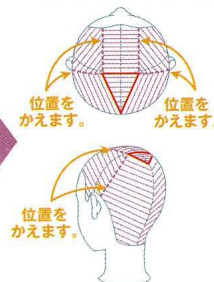
チェックの際はブロッキング間をまたぎ、バイアススライスで行います。(写真は逆バイアスの場合です)

チェックアイロンの際はトップセクション、または分け目のエリアをとり、5ブロックでチェックすると良いでしょう。

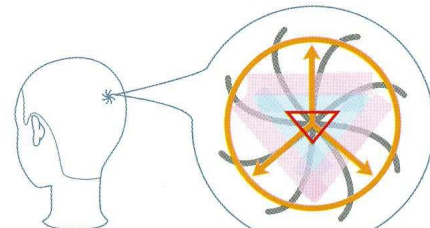
【ブロッキング】



【チェックブロッキング】



チェックアイロン後、つむじがスタイルの方向性に左右される時に有効なテクニックです。スタイルによって必要ない場合があります。



つむじから半径2~3cm内に逆三角または四角のブロックをとりま。

その外側から1cmずつアップステムでアイロンを入れます。

1cmずつ徐々に進みます。

最後に残った逆三角の束または四角の束をそれぞれの辺に合わせてアップステムでアイロンを入れます。

#### ⑭2剤塗布+放置

##### 最大で10分

毛髪の状態に合わせて放置時間を設定しましょう。(目安5〜7分)



スライス1〜2cmとり、ネーブからはじめ、アプリーケーターで塗布していきます。

##### アイロンで大きくカールをつけた場合



毛先を指に巻き付けたままシングルピンで留めます。

#### ⑮ブレーンシンス

しっかりと流します。髪の状態を希望する仕上がりの風合いでトリートメント(ポスト)を選びます。

#### ⑯スタイリング(例)

| ロング                                                          | ショート                                            |
|--------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| <b>リスアルドン</b><br><p>中間から毛先にもみ込むようになじませます。</p>                | <b>リスアルドン</b><br><p>手のひらになじませ、毛束感を演出させます。</p>   |
| <b>シャインパーフェクション</b><br><p>手のひらになじませ、内側から外側・毛先へなじませていきます。</p> | <b>タンドルフォルム</b><br><p>中間から毛先にもみ込むようになじませます。</p> |
| <b>パーフェクトシマー</b><br><p>毛束をとり、全体にいきわたるようにスプレーします。</p>         |                                                 |

#### 仕上がり



毛先まで、まっすぐさらさら  
スーパースリムスタイル  
アジアンストレート



やわらかでまとまり感のある  
ナチュラルスリムスタイル  
パリジャンストレート



##### ポスト処理時のおすすめ製品

|            |                      |                            |               |
|------------|----------------------|----------------------------|---------------|
| セリエ<br>サロン | モイストストレートパーマメニュー     | さらさら<br>ストレート              | まとまる<br>ストレート |
|            | リスウルティム<br>メガサブライ    | シャインウェーブ<br>メガサブライ         |               |
|            | リスウルティム<br>パワーディファイン | シャインウェーブ<br>マスク            |               |
|            | リスウルティム<br>リスパーフェクター | シャインウェーブ<br>コントロール<br>クリーム |               |

##### スタイリング時のおすすめ製品

|                  |               |
|------------------|---------------|
| モイストストレートパーマメニュー |               |
| さらさら<br>ストレート    | まとまる<br>ストレート |
| リスアルドン           |               |
| シャイン<br>パーフェクション | タンドル<br>フォルム  |

※「セリエ エクスパート」「テクスチャー エクスパート」は登録サロンのみの取り扱いとなっております。

#### バリエーション: コテパーをする時のポイント



今までのパーマ操作と基本操作は変わりません。

「エクステンソ モイスチュリスト」を使って、より価値のあるストレートヘアを提案することが可能です。

## <基本操作過程と注意点>

カウンセリング

毛髪診断(ドライヘア)

シャンプー

毛髪診断(ウェットヘア)

ブロッキング

プレ処理

1剤塗布

標準放置5~20分(最大20分)

軟化チェック

中間水洗

ドライイング

アイロンワーク

2剤塗布

標準放置5~10分(最大10分)

ブレーンリンス

スタイリング

## 毛髪診断

### 薬剤選定

髪のコンドーションに合わせて  
薬剤の強さを選びます。

※詳しくは4ページの表をご参照ください。

## シャンプー

### optimiseur

オブティミザー  
レギュラー シャンプー

きめ細やかな泡立ちで、  
髪や頭皮の汚れをクレンジング。



## プレ処理

髪のコンドーションに合わせてプレトリートメントを選びます。

## 放置

まず5分放置でチェックをし、その後の放置時間を適宜ご調整ください。

## 軟化チェック

軟化チェックシートをご参照ください。

## 中間水洗

微温湯で十分に洗い流します。  
終了後はタオルで十分に拭き取り、水分を除去します。

## 放置

毛髪の状態でご調整ください。

## スタイリング

テクスチャー エクスパート

### texture expert

しっとりしなやかな仕上がり  
自然なストレートスタイルむけ。

テクスチャー エクスパート リスアルドン

熱に反応するエマルジョン

※ キシリョース配合(毛髪保護)

働き…熱の効果で浸透し、髪を保護



